

連絡先	自動車交通局技術安全部審査課
	リコール対策室
	TEL 03-5253-8111 内線 42353
	アドレス: <a href="http://www.mlit.go.jp">http://www.mlit.go.jp</a>

## リコール届出一覧表

リコール届出日: 平成 21 年 7 月 21 日

リコール届出番号	外 - 1593	リコール開始日	平成 21 年 7 月 22 日
届出者の氏名又は名称	ドゥカティジャパン株式会社 代表取締役 ボルティガ ミルコ 製作国 : イタリア 製作者名: DUCATI MOTOR HOLDING SpA 問合せ先: ドゥカティジャパン株式会社 アフターセールス部 03-3794-5003		
不具合の部位 (部品名)	燃料装置 (インジェクタ) かじ取装置 (フロントフォーク) 燃料装置 (フューエルポンプホース)		
基準不適合状態にあると認める構造、装置又は性能の状況及びその原因	インジェクタにおいて、トップキャップの材質が不適切なものがある。そのため、燃料により当該キャップが溶損し、最悪の場合、燃料が漏れるおそれがある。 右側フロントフォークの製造工程において、ボトムエンドのクランプ穴の加工位置を誤ったため、当該クランプの強度が不足しているものがある。そのため、そのまま使用を続けると、当該クランプが破損し、最悪の場合、転倒するおそれがある。 フューエルポンプと燃料フィルタを繋ぐホースにおいて、製造工程における当該ホースのクリップの組み付け位置が不適切なため、確実に締め付けられていないものがある。そのため、そのまま使用を続けると、ホースが外れ燃料が送られず、最悪の場合、エンストし、再始動できなくなるおそれがある。		
改善措置の内容	全車両、インジェクタの製造日を確認し、対象となるものは対策品と交換する。 全車両、右側フロントフォークを良品と交換する。 全車両、該当ホースの組み付け状態を確認し、組み付け位置が正しくないものは、当該クリップを新品と交換し、正しい位置に組み付ける。		
不具合件数	、 及び 0 件	事故の有無	、 及び なし
発見の動機	及び イタリア本社からの報告による。 弊社における社内車両点検による。		
自動車使用者及び自動車分解整備事業者に周知させるための措置	使用者: ダイレクトメールにて通知する。 自動車分解整備事業者: 日整連発行の機関紙に掲載する。 改善実施済車には、フレームヘッド左側に 外 - 1593 のステッカーを貼付する。		

車名	型式	通称名	リコール対象車の車台番号 (シリアル番号) の範囲及び輸入期間	リコール対象車の台数	備考
ドゥカティ	ZDMH600AA9B	848	ZDMH600AA9B009620 ~ ZDMH600AA9B009838 平成 21 年 3 月 19 日 ~ 平成 21 年 4 月 2 日	23 台	23 台
	ZDMH704AA8B	1198S	ZDMH704AA8B021718 ~ ZDMH704AA8B021815 平成 21 年 2 月 2 日 ~ 平成 21 年 2 月 25 日	70 台	70 台 70 台 70 台
	ZDMH704AA9B	1198S	ZDMH704AA9B023628 平成 21 年 4 月 2 日	1 台	1 台 1 台 1 台
		1198	ZDMH704AA9B022707 ~ ZDMH704AA9B023785 平成 21 年 3 月 19 日 ~ 平成 21 年 4 月 17 日	22 台	22 台
	(計 3 型式)	(計 3 車種)	(輸入期間の全体の範囲) 平成 21 年 2 月 2 日 ~ 平成 21 年 4 月 17 日	(計 116 台)	116 台 71 台 71 台

【注意事項】リコール対象車の車台番号の範囲には、対象とならない車両も含まれている場合があります。